

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
305	障害者福祉一般経費	01	一般会計		
		03	民生費		
基本施策	5	障害のある人の自立した生活を支える	01	社会福祉費	
			04	障害者福祉費	
担当部課名	伊賀支所 健康福祉課		101	障害者福祉一般事業	
作成者氏名	福永 保	連絡先	45-1016	細々目	1
					障害者福祉一般経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
身体・知的障害者とその家族 身体障害者団体		外出機会の確保及び生活の利便性の向上を図る
本年度事業内容	心身障害者福祉運営対策事業(身体障害者福祉団体補助金・心身障害児手をつなぐ親の会) 重度障害児(者)タクシー料金助成事業 重度障害児(者)自動車燃料助成事業	
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	1	1
人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	886	2,391	2,391
需用費	45	102	102
負担金補助	460	120	120
扶助費	360	2,160	2,160
その他	21	9	9
合計(A+B)	8,086	9,591	9,591
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財	180		
一般財源	7,906	9,591	9,591
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
助成者数	人	64	80	100			
補助金額	円	460,000	0	0			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
対象者適用比率 (助成対象者数/助成要件該当者数)	当助成制度の対象者資格要件を有する方の人数(255人)を分母とし、助成対象者の人数(64人)を分子とする対象者の適用比率を指標としました。	%	25 目標 (100)	30	35
団体事業参加比率	補助団体(手をつなぐ親の会(会員16人・出席者15人)伊賀市障害者福祉連盟伊賀支部(会員372人・出席者60人))事業の参加率により事業評価する。	%	55 目標 (100)	60	65

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

事業受給率が低いのは、事業の周知徹底が足りないからか、事業内容に魅力が無いから(満足度が低い)が考えられる。 事業内容と必要性を見直す必要がある。

評価	必要性	3	執行方法等の変更を行うことにより、利用率を向上させることができるが、内容についても見直す必要がある。	総合評価 C
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		